



十小 学校だより

地域運営学校

八王子市立第十小学校

令和 8 年 10 月 2 日

校 長 狩野 貴紀

『一人ひとりが大切にされる学校に』

校 長 狩野 貴紀

保護者の皆様は、お子さんが毎朝、元気に学校へ向かう姿を見て、どのようなことを願って送り出しているのでしょうか。「今日も楽しく過ごしてほしい」「友達と仲良くできるといいな」「勉強を頑張ってもらいたい」きっと、その願いはさまざまだと思います。

私にも、毎朝、子供たちを迎えながら願っていることがあります。それは、「今日も一人ひとりが安心して過ごしてほしい。そして、自分のよいところをたくさん見つけて家に帰ってほしい」ということです。子供たちは一人ひとり、本当に違います。なんでもすぐにできる子もいれば、ゆっくり時間をかけることでできる子もいます。大勢の中で力を発揮する子もいれば、静かなところでじっくり取り組むことが得意な子もいます。上手に気持ちを言葉にできる子もいれば、本当は困っているけれど、それをうまく伝えられない子もいます。私は、その違いがあってもいいと思っています。そして、子供が何かにつまずいたとき、ただ「頑張れなさい」と励ますだけではなく、「この子は、何に困っているのだろう」「どうしたら安心できるだろう」「どんな方法なら、この子の力を発揮できるだろう」と、一緒に考える学校でありたいと思っています。

私は、特別支援教育も、そのような考え方から始まるものだと思っています。「特別支援教育」と聞くと、「一部の子供のための教育」と思われるかもしれませんが、けれども、私たちが大切にしたいのは、一人ひとりの子供をよく見て、その子に合った学び方や必要な支えを考えることです。

例えば、言葉だけでなく絵や写真があると分かりやすい。予定が分かっていると安心して行動できる。少し静かな場所なら集中できる。もう少し時間があれば自分の考えをまとめられる。必要な助けが違ふことは、決して特別なことではありません。八王子市第五次特別支援教育推進計画でも、子供一人ひとりの教育的なニーズを把握し、適切な指導と必要な支援を行うことを特別支援教育の考え方としており、それは障害の有無にかかわらず、すべての子供に良い効果をもたらすことが期待できるとしています。また、すべての子供が障害の有無にかかわらず、共に学び、お互いを尊重し、助け合っていくことも基本理念として掲げられています。この理念は、令和 8 年 3 月の改訂でも引き継がれています。

私は、この考え方は第十小学校が目指している「一人ひとりが大切にされる学校」そのものだと思います。子供たちには、できないことがあってもいい。苦手なことがあってもいい。困ったときには「助けて」と言ってもらいたい。そして、友達が困っていたら、自分にできることで助けてあげよう。誰かに助けてもらった経験が、いつか誰かを助ける優しさにつながっていく。そんな子供たちを育てていきたいと思っています。

学校には、いろいろな子がいるからいい。自分とは違う友達と出会い、一緒に生活する中で、「自分と違っていても大切な仲間なんだ」と感じる。その経験は、これから子供たちが社会の中で生きていく上でも、大切なものになると思います。

「みんな同じ」ではなく、「みんなそれぞれに大切」。

私は、この言葉を保護者の皆様、地域の皆様とも一緒に大切にしていきたいと思っています。

子育てをしていれば、お子さんのことで心配になったり、「どうしたらよいのだろう」と悩んだりすることもあると思います。そんなときには、どうぞ学校にもお話しください。学校も家庭も、願っていることは同じです。目の前の子どもたちが、笑顔で、自分らしく成長してほしい。その願いを真ん中に置いて、一緒に考え、一緒に子供たちの成長を喜んでいける学校でありたいと思っています。

一人ひとりの子供が、「自分は大切にされている」「自分にはよいところがある」そう感じられる第十小学校を、保護者の皆様、地域の皆様とともにつくっていききたいと思っています。

※令和9年度から第十小学校は特別支援教室の拠点校となります。以下に八王子市教育委員会からのお知らせを掲載させていただきます。

令和9年度(2027年度)特別支援教室拠点校の新設と巡回校グループの変更について

日頃より八王子市の特別支援教育に御理解御協力をいただきましてありがとうございます。

このたび、令和9年度のたがの杜義務教育学校開校に伴い、特別支援教室の拠点校・巡回校のグループを再編することとなりました。来年令和9年度から、第十小学校を拠点校とした新しい巡回校グループとなりましたのでお知らせいたします。

1. 新しい拠点校:第十小学校について

これまで第九小学校の巡回校でしたが、令和9年度より第一小学校を巡回校にもつ拠点校となり、巡回指導教員が配置されます。

2. 新しい巡回校:第一小学校について

たがの杜小中学校(第二小学校)を拠点校としていたグループの巡回校だった第一小学校を巡回する拠点校が第十小学校となります。

3. 拠点校新設に伴う巡回校のグループの変更について

第十小学校を新拠点校とした新しい巡回グループは次のとおりです。

現在

第九小巡回グループ(3校):第九小、中野北小、第十小

たがの杜小中(2小)巡回グループ(2校):第二小、第一小

令和9年4月～

第九小巡回グループ(2校):第九小、中野北小

第十小巡回グループ(2校):第十小、第一小

たがの杜義務教育学校(前期課程):巡回除外校

※ 特別支援教室はお子さんの在籍校で行いますので、拠点校の新設や巡回グループの再編になりますが、保護者の皆さんに手続等をお願いすることは特になく、お子さんは在籍校においてこれまでと同じように指導が受けられます。

【お問い合わせ先】
八王子市教育委員会 学校教育部教育指導課
支援・相談担当(教育センター):042-664-5124

＜ 10 月 の 予 定 ＞

1	木	都民の日 職業講話(6年)	放	17	土	運動会	
2	金	運動会特別時間割始 スーパー見学(3年)	放	18	日	運動会予備日	
3	土			19	月	振替休業日	
4	日			20	火	クラブ活動	
5	月	運動会学年練習(全) 補習タイム	放	21	水	通常時程4時間授業 下校12:45(全)	放
6	火	運動会学年練習(全)運動会係打ち合わせ (6年)下校14:15(1～5年) 下校時間15: 10(6年)	放	22	木		放
7	水	安全指導 下校13:50(12年)14:30(3～6年)	放	23	金	町探検(2年) ワークショップ(6年)	放
8	木		放	24	土		
9	金	補習タイム	放	25	日		
10	土			26	月	縦割り打ち合わせ(放課後)	放
11	日			27	火	避難訓練(中休みの地震) 委員会(11月分)	
12	月	スポーツの日		28	水	全校朝会 月曜日時間割 下校13:50(12年)14:30(3～6年)	放
13	火	運動会係打ち合わせ(6年) 下校14:15(1～5年)15:10(6年)	放	29	木	起震車体験(4年)	放
14	水	全校練習 下校14:30(全)	放	30	金		放
15	木	全校練習 水曜時程 下校13:50(1年)14:30(2～6年)	放	31	土		
16	金	予行練習(全)運動会前日準備(6年) 下校13:35(1～5年) 14:35(6年)		※ 放→放課後子ども教室			

※予定は変更する場合があります

保護者会のお知らせ

2学期の保護者会を次の日程で実施いたします。

1年・2年 11月30日(月)

3年・4年 12月4日(金)

5年・6年 12月8日(火)

＜ 11 月 の 予 定 ＞

1	日			17	火	下校13:35(全)	放
2	月	食育授業週間(6年) 縦割り班活動	放	18	水	下校13:50(12年) 14:30(3～6年)	放
3	火	文化の日		19	木	月曜時間割	放
4	水	安全指導 下校13:10(全)	放	20	金	作品展(児童鑑賞)	放
5	木	SOSの出し方に関する授業(5年) 色覚検査(4年)	放	21	土	作品展(保護者鑑賞) (月曜時間割4時間授業) 下校13:10	
6	金	就学時健診 通常4時間授業 下校13:00	放	22	日		
7	土	東京都教育の日		23	月	勤労感謝の日	
8	日			24	火	振替休業日	
9	月	作品展特別時間割始	放	25	水	全校朝会 下校13:50(12年)14:30(3～6年)	放
10	火	クラブ活動		26	木	避難訓練(地震→出火)	放
11	水	児童集会 下校13:50(12年)14:30(3～6年)	放	27	金	防災フィールドワーク(5年)	
12	木		放	28	土	ひよどり山音楽祭	
13	金	消防署見学(3年)	放	29	日		
14	土			30	月	保護者会(低) 交通安全教室(5年) 下校13:50(12年) 補習タイム	放
15	日			※ 放→放課後子ども教室 ※ 予定は変更する場合があります			
16	月	秋の読書週間始	放				

落とし物の管理について

落とし物の管理方法を変更しますので、お伝えします。今までは落とし物があつた際には、名前の記入がないものは、落とし物コーナーに置いていました。子どもたちは、落とし物をしてしまった際には自分の物がなにか確認して持ち帰っていました。しかしながら、落とし物コーナーの物が紛失してしまうことがありました。そのため、落とし物は職員室で管理することにしました。名前の記入があれば、子供たちに返却することができますので、すべての持ち物に記名をお願いします。また、落とし物はおおよそ1か月が経ちましたら、学校で処分させていただきます。御理解いただきますようお願いいたします。

「前期学校評価アンケート結果のお知らせ」

1 学期末前期学校評価アンケートに御協力くださりありがとうございました。アンケートの集計結果をお知らせいたします。昨年度の集計結果と合わせてお知らせするとともに、自由記述欄に寄せられた御意見について、学校の取組や考えを掲載いたします。評価結果を子どものための学校づくりのため、今後の学校運営に生かします。

保護者 アンケート		ポイント (令和8年度)	令和8年度前期(%) 242件					ポイント (令和7年度)	令和7年度前期(%) 235件				
			あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
1	学校の教育方針(自立の基礎を養う学校)を知っている。	5.4	76.9%	0.0%	0.0%	23.1%	0.0%	5.5	77.4%	0.0%	0.0%	22.6%	0.0%
2	学校が力を入れて行っている取組について知っている。	9.4	97.1%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	9.6	97.9%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
3	本校がひよどり山中学校と一緒にいる取組について知っている。	6.8	83.9%	0.0%	0.0%	16.1%	0.0%	7.6	88.1%	0.0%	0.0%	11.9%	0.0%
4	学校は子供達が安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	8.5	74.0%	22.7%	0.8%	0.0%	2.5%	8.0	69.8%	24.7%	2.6%	0.4%	2.6%
5	学校は、「特別な教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さを認め、行動することができるような教育を進めている。	8.3	71.5%	24.8%	0.8%	0.4%	2.5%	7.6	63.8%	29.8%	3.0%	0.9%	2.6%
6	学校はいじめの未然防止への取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめを許さない学校づくりに取り組んでいる。	6.0	47.5%	36.0%	6.6%	2.1%	7.9%	5.0	38.3%	39.6%	7.7%	4.3%	10.2%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	7.5	63.2%	27.3%	1.7%	0.8%	7.0%	6.3	49.8%	33.6%	4.7%	1.7%	10.2%
8	学校は授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器の活用などの工夫に取り組んでいる。* 1人1台の学習用端末、書画カメラ、プロジェクター、電子黒板、PCタブレット、拡大コピー等	6.5	54.1%	27.3%	4.5%	0.8%	13.2%	5.9	44.7%	37.9%	6.4%	1.7%	9.4%
9	学校の子供の学習活動に対する評価は適切である	7.5	61.6%	28.9%	1.2%	0.4%	7.9%	6.6	49.8%	35.3%	2.1%	0.9%	11.9%
10	学校は子どもたちがよりよい学校生活を送れるような指導を行っている。	7.5	60.3%	30.6%	2.1%	0.0%	7.0%	6.5	52.3%	32.3%	2.6%	2.6%	10.2%
11	学校が「はちおうじ子キャリアパスポート」等を用いて、子どもの生き方や将来についてキャリア教育を行っていることを知っている。	8.0	72.7%	18.6%	0.8%	1.2%	6.6%	7.5	63.0%	27.7%	1.7%	0.9%	6.8%
12	学校は学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。* 校内の清掃、校庭、学習園(畑)の整備等	7.7	64.5%	25.2%	1.2%	0.0%	9.1%	7.0	54.5%	34.0%	2.6%	0.4%	8.5%
13	学校は保護者に対して情報を提供している。* 学校・学年だより、学校公開、十小ホームページ、Home&School配信等	8.5	74.8%	21.9%	2.5%	0.0%	0.8%	7.6	65.1%	27.7%	4.3%	1.3%	1.7%
14	学校は、特別支援教育(特別な支援を必要とする子どもに対する教育)に取り組んでいる。	5.2	45.0%	21.1%	5.8%	0.8%	27.3%	4.2	38.3%	24.3%	8.5%	3.8%	25.1%

★ポイントは、「とても思う」を+10、「まあ思う」を+5、「あまり思わない」を-5、「まったく思わない」を-10として合算し、「わからない」を除いた総数を分母として表した数字です。数字が大きいくほど肯定的評価が高かったことを示し、肯定的評価と否定的評価を合わせた全体像を表す指標になっています。

令和8年度 前期学校評価自由意見

1 学校や教職員への応援

■いつもありがとうございます。

■先生方には、みんなが自立できるよう精力的にご指導いただき感謝しています。ありがとうございます。引き続きよろしくお願いします。

■子どもをしっかり見て、良いことも悪いことも的確にフィードバックしてくださる点に、深く信頼を寄せております。授業参観でも子供たち一人一人の意見に共感してくださる姿がとても印象的でした。何より、先生のこと大好きで「学校が楽しい」と言っている我が子を見て、親として大変嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。

■先生の優しさにいつも感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。

■いつも子どもたち一人ひとりに寄り添い、きめ細やかなご指導と温かいご配慮をいただき、ありがとうございます。先生方の笑顔や優しいお声かけは、子どもたちにとって大きな安心につながるだけでなく、保護者にとっても大きな安心と心の支えになっています。子どもたちが安心して笑顔で学校生活を送り、「学校に行く」とほっとする「学校は安心できる場所」と感じられるような環境であり続けることを願っています。これからも学校が、子どもたち一人ひとりにとって心の拠り所となる、温かな居場所であり続けることを願っています

■子どもをしっかり見てくださり、良いことも悪いことも的確にフィードバックしていただけるため、非常にありがたいです。子どもの気持ちを尊重したご対応に、とても信頼を寄せております。

■担任の先生は、とても丁寧に電話連絡等をしてくださいます。助かっています。

【学校より】

保護者の皆様にはいつも多くの御支援をいただいております。いただいたお言葉を励みとし、子供のための教育活動に尽力いたします。

2 授業について

■中学校の課題で小3の問題が出ています。十小は学力向上に力を入れていると聞いていましたが、子どもが卒業する際には、少なくとも中学入学時に困らない学力を身につけさせてほしいです。家庭学習も重要だと承知してはいますが、学校でのご支援も何卒宜しくお願い致します。

■他のクラスの特定的な子が、自分の好きな授業がやっているクラスに参加している。特定のクラスではなく全てのクラスに。一度ではなく日常行われている。これをどの先生も注意どころか容認してしまっている。他にも沢山意見することはあるが、教育の場で、団体生活の場で、こう言ったことを対処できない、対処しようとしていない学校に不信感を抱いてます。子供達が楽しく教育を受け、楽しい学校生活が送れるよう願っていますの

で、学校側には頑張っていたきたいです。

■担任の先生は優しく、授業がとても分かりやすいようです。ただ、授業中に話をして注意を聞かないお子さん
もいて授業中少し騒がしいことが気になります。家庭でも子どもの様子をもっと気に掛けていく必要性を感じ
ています。

【学校より】

はちおうじっ子ミニマムなどを活用し、最低限身に付けるべき学習内容についてすべての子どもたちが
習得できるように進めていきます。補習タイム等も活用し、学力の定着を図っています。また、令和9年
度より高学年での一部教科において教科担任制を実施することを計画しております。学力の定着だけでな
く中学校への円滑な接続を図ってまいります。

どのクラスでも子供たちが安心して学習できるように努めていきます。学校サポーター等やボランティ
アの方の力を結集して、できる限り多くの目で子供たちが安心して学習に向き合えるように努めていま
す。

3 ペーパーレスについて

■プリントをオンライン配信することに賛成です。まれに紙を切り取り出欠を提出するような用紙もあるかと思
うのですが、それらについてもなるべく GoogleForms を活用するなどして完全ペーパーレスにしていだけ
るとありがたいです。

【学校より】

ペーパーレス化については、更なる推進を図ります。

4 ホームページ、情報発信について

■日々の活動などもっと写メ付き文章でお知らせしてほしい。

■・日々のお便りなども HOME &School で公開して欲しい。

・いつまで〇〇を準備して欲しいという連絡が遅い、または HOME &School などでもリマインドなどがあるとあり
がたい。

・学校公開日で児童から発表があることを知らなかった。事前のアナウンスが欲しかった。

・もっと今ある仕組みを活用して、WEB などでも案内やお知らせなど発信していただけるとありがたい。

【学校より】

ホームページについては、学校の様子が保護者・地域の皆様に伝わるように努めます。情報発信につつま
しては、必要な情報が保護者の皆様に届くように改善をしていまいります。

5 水泳指導について

■水泳の授業が少ないので、水泳に使用するもの(水着など)は、普段家で使用しているものを許可していただきたい。

■毎年4回程の水泳指導のためにサイズアウトした水着を買い替えたり、ゼッケンをつけるのが大変。水着や体育着のリサイクルをしてもらえると助かる。

■最近の日差し、暑さなどを考えると、野外での水泳の授業は少し心配があります。

【学校より】

水泳の授業は学習指導要領に則り、行っています。回数が少ない中で、水着を用意することへの負担については、今後の検討課題としていきます。また、水泳を実施する際は暑さ指数に基づき実施しております。WBGTが高い場合は、晴れていても中止をしています。

体育着のリサイクルについては、今後検討していきます。

6 その他について

■本年度、つながる一むの設置により、学校に行ける日が格段に多くなりました。校長先生はじめ先生方のご配慮をいつもありがたく思っております。お忙しい中、心を尽くしてくださりありがとうございます。

■つながる一むの設置や、不登校児に対する担任の先生の対応に本当に感謝いたします。スクールカウンセラーの先生にも具体的なアドバイスをいただき、見通しが立ちやすくなりました。

【学校より】

ありがとうございます。子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを今後も続けていきます。

■荒れた子達には厳しく指導して欲しい。

【学校より】

どのような理由があっても暴言・暴力はいけないと引き続き指導を重ねていきます。全ての子どもたちが安心して過ごせるように努めます。

■体育の服装についてです。冬でも下は短パンしか履けず寒さを感じています。暖房の効いた体育館で行うならいいのですが、外の場合は短パンの下にレギンス(タイツは不可でよい)は認めて頂きたいです。

【学校より】

運動をしやすく、怪我を防止する観点から現在のような決まりとなっています。安全に運動できる服装と寒さ防止については今後の検討課題としていきます。

■安全面の確保として、正門のオートロックを整備してほしい。

【学校より】

給食室前の門は、オートロックとなっています。その他の門については、8時40分には施錠しております。また、オートロックの不具合が見つかりましたので、先日修繕を行いました。

■言葉の大切さ、伝え方を小学生のうちに身につけ、自分も他人も大切にできる心を養えたら素敵だと思います。送り迎えをしてると言葉遣いが荒い子を見かけそう思いました。

【学校より】

あたたかい言葉があふれる学校にしていけるよう、道德の授業を中心に子供たちの心に届く指導を続けてまいります。

■インフルエンザ、コロナなど感染症の情報を公開してほしいです。学級閉鎖の情報が入らず不安です。

【学校より】

八王子市のホームページにも掲載されていることから、今後は学校でもお知らせしてまいります。

■いつもありがとうございます。土曜登校時に給食提供して頂けてとてもありがたく思っております。貧困や不登校対策等の強化をして頂いていることを感じておりますが、学力向上についても力を入れて頂けたら有難いです。中学校の英語で躓くことが多いため、小学校でもTGG英語研修に行って頂けたら有難いです。他の市の小学校では行っているところもあり、また、個人ではなかなか予約が取りにくい状況です。費用面の懸念もありますが、給食無償化にもなりましたので、ご検討頂けますと幸いです。

■1、2年と3、4年と遠足の場所が2年連続同じ場所なのはワクワクしないので楽しみ半減だと思います。

【学校より】

遠足は、縦割り班活動を重視しています。上学年は、下学年の面倒を見ることでリーダー性や思いやりの心、責任感などを育むことができると考えています。下学年の児童も同学年以外にも友達が増え、学校への安心感や人とのつながりを学ぶ場となると考えています。

■6月に学校公開、個人面談、保護者会と集中していたため個人面談は夏休み期間に実施して頂けないでしょうか。通知表の結果も踏まえてお話ができるので、より家庭での指導改善もできるかと思います。ご検討よろしくお願いします。

【学校より】

今年度より6月に個人面談を実施しています。学校での様子を学期中に共有することで、より家庭との連携が強化できるとの考えからです。行事のバランスを踏まえつつ検討していきたいと思いますが、6月実施に御理解いただきますようお願いいたします。

■香害、化学物質過敏症 について知ってください。周知をお願いします。

<https://www.chunichi.co.jp/article/1268263>

<https://www.asahi.com/articles/AST8N2V5VT8NUTIL00LM.html>

人工の香り付きの合成洗剤や柔軟剤によって、教室内の空気がとても悪いそうです。

いろいろなご家庭のいろいろな匂いが混ざり合って、頭が痛くなったり気持ち悪くなることがあると子どもから聞きます。

学校は匂い付き消しゴムも香水も禁止にしているかと思います。

小中学生の10人に1人が化学物質由来のにおいて体調不良になったことがあるという調査結果があります。におい付けのための柔軟剤も是非禁止にいただけるとわが子だけではなく、多くの子が助かると思います。よろしくお願いします。

【学校より】

Ⅰ学期末号の学校だよりにて掲載させていただきましたが、保護者の方と協力し合って、すべての子供たちが安心して過ごせる環境をつくれるようにしていきたいと思っています。

■加害者の保護者に謝罪を求めているわけではありませんが学校には、保護者とその本人含め三者面談などを通じて、家庭と連携しながら、自分の行動に責任を持ち、人を傷つけてはいけないことをしっかり指導していただきたいです。現状では、加害者側への配慮が優先され、被害者が泣き寝入りしているように感じます。安心して学校生活を送れるよう、再発防止に向けた公平で適切な対応を強くお願いします。

【学校より】

いじめ等の子どもたち同士のトラブルについては、保護者の方に御協力をいただきながら丁寧に解決を図っているところです。今後も丁寧に対応し、お互いに納得できるようにしてまいります。

■いつも担当の先生、フリーの先生に助けられています。

地元でもなく、初めて小学校に送り出す親としては不安でいっぱいですが、本当に助けられています。

しかしながら、子のパーソナリティゆえか馴染めていないようで、先日、担任の先生に手紙を書いた次第です。

こればかりは、子のパーソナリティもある一方、親のエゴですが楽しく学校に行ければどんなに嬉しいことかと考えてしまうこともあります。

親の干渉もどこまでが正しいのか、子の感情をどこまで受け止めるべきか、...

子も苦しんでいるようではなかなか折り合いがつかずに疲弊という感覚です。

学校に。というのも酷ですが、八方塞がりも否めなく、いかに解決に向かえば良いかと悩む次第です。

何分不器用なため、引き続きご指導、ご支援お願いします。

【学校より】

子供たちは、1日の大半を学校で過ごします。子供たちが「明日も学校に行きたい」と思えるよう保護者の方と一緒に一人ひとりに応じた支援を考えていきたいと思えます。心配なことがあれば、いつでも学校に相談ください。

■①家庭での準備が必要だと事前にわかっているもの(せいかつで使うアイテムなど)は、年度頭に一覧でいただけると助かります。

②公開授業で組によって生徒の授業態度がだいぶ違いました。担任ごとにクラスの色が異なること自体は全く問題ありませんが、校長や担任の方はこの差異を把握していますでしょうか？是正要否の判断はしていただいたほうがいいのかと思います。

③十小のホームページの「予定表」を更新していただきたいです。もしくはホームページを廃止してアプリに統合しても問題ありません。

【学校より】

①家庭にご準備いただきたいものは、分かりやすく正確にお伝えできるようにしていきます。

②学習規律を意識できるよう学級だけでなく、学年でも生活のルールを統一するなど徹底を図ってまいります。

③ホームページの予定表は削除しました。分かりやすいホームページとなるように改善をすすめてまいります。

■いつもありがとうございます。たてわり班や日直の日に学校を休みたがります。多くの児童にとって楽しい行事でも苦手な子もいることを分かっていたけるとありがたいです。

■Home&Schoolにまだ登録していないのでしたいです。

■子どもは現在楽しく安全に学校に通えていて、先生もお友達も大好きで今は特に不満はございません。学校評価アンケートを毎年記入しておりますが、正直実際自分が通う訳ではなく子どもを通してしか分からないまたは比較対象も無いのでよくよく考えてみると学校評価アンケートであり、クラス評価とも違い、該当の項目も不明に近いなと思いました。

■4年生から学童がなくなるので、夏休み等の長期休みが不安になります。子供の安全のために何か検討いただけると幸いです。担任の先生は、とても丁寧に電話連絡等をしてくださいます。助かっています。